

JOYO BANK NEWS LETTER

2025 年 1 月 15 日

＜企画展＞「佐久間あすか 日常の集積展」 ―常陽史料館―

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、このたび、常陽史料館（館長 高橋 博明）において、「佐久間あすか 日常の集積展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

古新聞、ティーバッグ、レシートなど自身の生活廃棄物を素材に立体作品を制作している美術家・佐久間あすかさん（坂東市在住）は、「廃棄物というゴミはその人のパーソナリティを映し出す物体」、「芸術は技術ではない」と語り、ごくありふれた道具や素材で制作に取り組んでいます。

展示作品の一つ「etude 2019-12-02」は、新聞紙を水に見立てた「渦」シリーズの習作です。

本作品について佐久間さんは、泡があったり流れに緩急があったりと「渦」の多様な表情を観察して、部分的に写し取るように形にしていったと語ります。緻密な観察から切り取った水の表現は、時には淡々と、時には荒々しく、まるで感情を表しているようです。

今展では、廃棄物を使った造形の可能性を追求する佐久間さんの優品を紹介します。

記

- 企 画 展 : 「佐久間あすか 日常の集積展」
展示協力者 : 佐久間あすか（美術家）
会 期 : 2025 年 1 月 28 日（火）～3 月 22 日（土）
休 館 日 : 毎週日曜日・月曜日
開 館 時 間 : 10 : 00～17 : 00
会 場 : 常陽史料館 アートスポット（入場無料）
後 援 : 茨城新聞社

以 上



常陽銀行



常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5
Tel. 029-231-2151(代表) www.joyobank.co.jp



The Joyo Siryokan Special Exhibition

入場
無料

佐久間あすか 日常の集積展



はんらん

美術家・佐久間あすかさん(坂東市在住)は、古新聞、ティーバッグ、レシートなど自身の生活廃棄物を素材に制作しています。「廃棄物というゴミはその人のパーソナリティを映し出す物体」とであると語り、「芸術は技術ではない」とごくありふれた道具と素材で制作に取り組む佐久間さんの優品を紹介します。



One day One step

2025
1/28(火)→3/22(土)
10:00~17:00

休館日/毎週日曜日・月曜日

後援: 茨城新聞社

The Joyo Siryokan
常陽史料館
茨城県水戸市備前町6-71



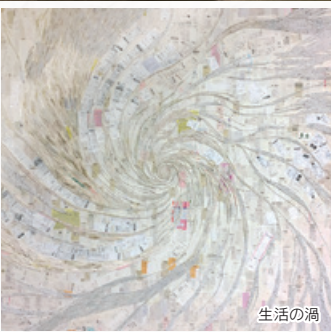
指紋



Tea-Time



啓蒙家



生活の渦

佐久間あすか 日常の集積展

2025
1/28(火)
↓
3/22(土)

【略歴】 佐久間あすか ASUKA SAKUMA

- 1972 長野県上田市にて生まれる。
- 1997 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業
- 1999 東京芸術大学大学院修士課程修了
- 2002 東京芸術大学大学院博士課程修了(学位取得)
- 2002～東京芸術大学大学美術学部デザイン科非常勤講師

■主な活動

- 1986 第25回現代日本美術展入選 (主催:毎日新聞)
- 平山郁夫奨学賞受賞 (主催:東京芸術大学)
- 1997 東京芸術大学卒業制作買い上げ賞受賞 (主催:東京芸術大学)
- 1998 ハンズ大賞折久美子賞受賞 (主催:東急ハンズ)
- アーバナート#7優秀賞受賞 (主催:株式会社 PARCO)
- 2000 フィリップモリスアートアワード 2000入選 (主催:フィリップモリスジャパン)
- 2002 TEPCO銀座館「蓄積されたかたち-日常から生まれるもの」佐久間あすか展 (東京電力企画展)
- 第4回野村美術賞受賞 (主催:公益財団法人 野村財団)
- 2003 第26回日本文化デザイン会議 ARTISTS BY ARTISTS展 出品
- 2005 第5回尾道帆布展 出品 (NPO工房おのみち帆布企画展)
- 2007 立体造形の複眼展-東京芸術大学創立120周年記念-出品 (主催:松坂屋本店・上野店)
- 2009 牛久市文化アートフィールド企画展佐久間あすか展-日常の集積- (主催:茨城県牛久市)
- 2011 三越 × 東京芸術大学「夏の芸術祭一次代を担う若手作家作品展」出品 (主催:三越日本橋本店)
- 2012 新・収蔵品展-平成23年度収蔵- 出品 (主催:長野県佐久市立近代美術館)
- 三越 × 東京芸術大学「夏の芸術祭一次代を担う若手作家作品展」出品 (主催:三越日本橋本店)
- 2014 Art Fair Tokyo 2014 出品 (2018、2019、2020、2024も出品)
- THE Art Expo Malaysia 出品
- THE ART FAIR +PLUS-ULTRA 2014 出品
- 2015 Art Stage Singapore 出品 / ART TAIPEI 2015 出品
- 2016 VOLTA Basel 12 出品
- 2017 佐久間あすか展-日常の集積- (東海ステーションギャラリー企画展)
- ART CENTRAL HONG KONG 2017 出品
- 特別企画展 美術館に行こう! 出品 (長野県佐久市立近代美術館企画展)
- 2019 VOLTA Basel 2019 出品
- 2021 娑婆気 Shabake展 出品 (GALLERY KOGURE企画展)
- 長野県立美術館交流名展 佐久からひろがる信州の近現代美術 出品 (長野県佐久市立近代美術館企画展)
- Berlin art week POSITIONS BERLIN ART FAIR 出品
- 2023 artKYOTO 2023 出品
- 2023 東美Art Fair 出品 (主催:東京美術倶楽部)
- 2024 コレクション展2000-2022 出品 (長野県佐久市立近代美術館企画展)



etude2024-01

WorkShop

ワークショップ

エコでアート!新聞ばっぐを作ろう!

2025年2月22日(土) 10:30~12:00、14:00~15:30 <事前申込みが必要です>

- 講師: 澤畑 和宏氏 (茨城新聞社NIE事務局長/しまんと新聞ばっぐ上級インストラクター)
- 参加費: 1,000円(材料・道具代)
- 対象: 一般、親子で参加の場合は小学1年生から参加可能。
- 申込締切: 2025年1月31日(金) ハガキの場合は必着
- 持参品: おしぼり、ウエットティッシュ類(手が汚れます)。折ってみたい好きな新聞があれば持参してください。

申込み
方法

往復はがき、またはE-mailで参加者の氏名、年齢、住所、電話番号を明記のうえ下記宛先までお送りください。
E-mailは当館からの返信を受信できるアドレスでお申し込みください。

宛先

【ハガキ】 〒310-0024 水戸市備前町6-71 常陽史料館「新聞ばっぐを作ろう」係
【E-mail】 gb-shiryokan@joyobank.co.jp メール件名「新聞ばっぐを作ろう」係

※応募締切後、1週間以上経っても担当者からメールの返信がない場合には、お手数ですが電話にてお問合せください。

お問合せ: 常陽史料館 TEL.029-228-1781

ちょっと底が広め、
食パン入れに最適な
「食パンばっぐ」



Event

関連イベント

チャレンジ! ボックスアート!!

事前予約制

2025年2月23日(日) 会場: 茨城新聞みと・まち・情報館

茨城新聞みと・まち・情報館開館10周年感謝ウィークに合わせ、佐久間さんが素材や制作に関する話について来館者とディスカッションを楽しみます。トークディスカッションの後は、木製のボックスに新聞紙を使って作るボックスアートのワークショップを開催します。

トークディスカッション&ワークショップ「新聞でボックスアートを作ろう!」

- 開催時間: ①10:00~12:00(午前の部) ②13:30~15:30(午後の部)
- 講師: 美術家・佐久間あすかさん ●募集人数: ①午前の部・②午後の部 各8名
- 参加費: 無料 ●会場: 茨城新聞みと・まち・情報館 水戸市南町2-6-10 水戸証券ビル1階
- 申し込みは、茨城新聞みと・まち・情報館(下記)まで、お電話にて予約してください。

お申込・お問合せ: 茨城新聞みと・まち・情報館 TEL.029-306-9500 平日10:00~17:00



JR水戸駅北口より、大工町方面行きバスで泉町1丁目下車徒歩7分



The Jojo
Siryokan

常陽史料館

Tel.029-228-1781

